

■p. 330-332 のカラー版

「第7章 AI技術の応用に向けて(2)」

「7.4 データの加工・分析・学習」問4

問4

★

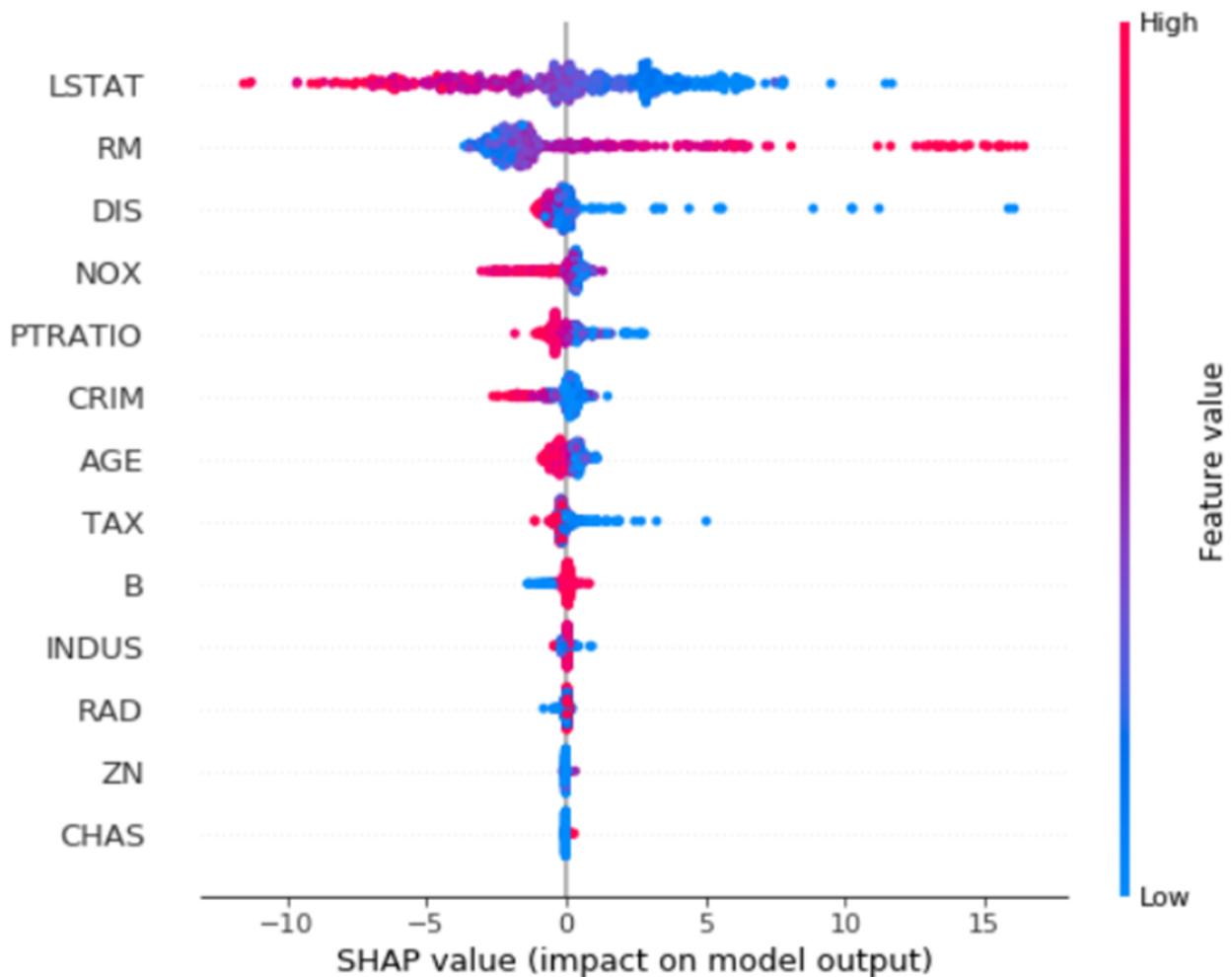
→解答 p. 340

□□□

次の文章を読み、空欄に最もよく当てはまる選択肢を選べ。

ブラックボックスな（解釈性が低い）モデルを解釈する手法の1つとして、2016年に Lundberg and Lee により発表された、協力ゲーム理論を応用している（ア）が近年注目されている。（ア）は1つのデータにおける予測値の解釈について使えるだけでなく、予測値と変数の関係を見ることもできるなど、ミクロな解釈からマクロな解釈まで網羅的に行える有用な解釈手法である。

この手法はすでにPythonによるパッケージが開発されていることもあり、実務でも多く活用されている。以下にそのチュートリアル活用例を示す。



図：実用例（テーブルデータの各特徴量の大小による予測値の変化量を表したもの）

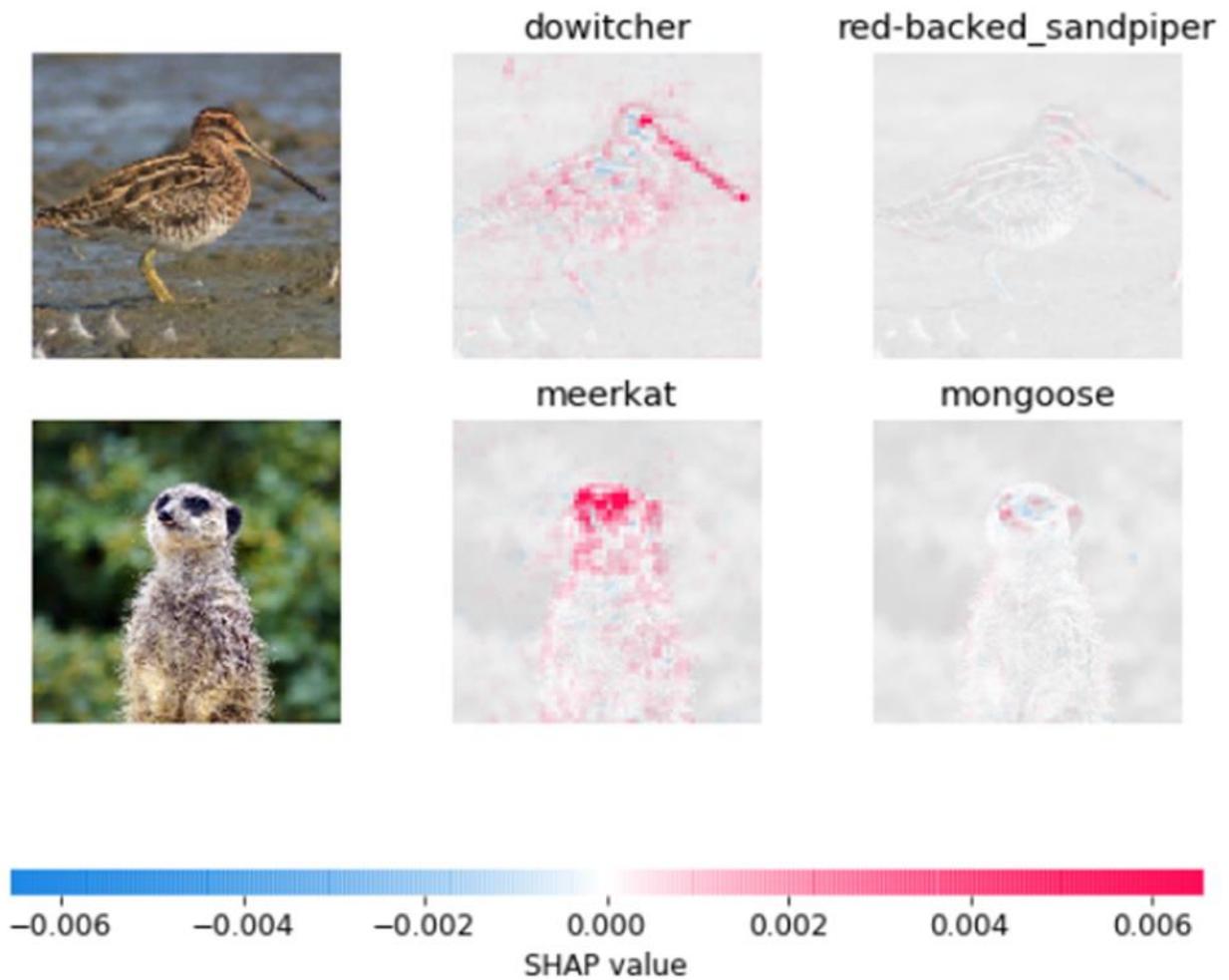


図 画像データに対する実用例

(ア) の選択肢

1. SHAP (SHapley Additive exPlanations)
2. LIME (Local interpretable model-agnostic explanations)
3. Anchors
4. influence